

令和 6年度 杉並区事務事業評価シート 通常評価【見本】

事務事業名称	防犯対策の推進	款 02	項 01	目 08	事業 002	整理番号	038
現担当課名	危機管理対策課	係名	地域安全担当	連絡先 電話番号	1585	昨年度 整理番号	039
上位施策No・施策名	03 犯罪が起こりにくい、犯罪を生まないまちづくり				予算事業区分	既定事業	
事業開始	平成15年度	実行計画事業	目標 01	施策 03	計画事業 01	02	主要事業（区政経営報告書掲載事業）
令和 5年度 担当課名	危機管理対策課				事業評価区分	一般	

令和 5年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区民	根拠 法令 等	(1) 杉並区生活安全及び環境美化に関する条例 (2) 杉並区地域防犯自主団体支援事業実施要綱
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	○関係機関等と協働して防犯対策を推進することにより、区内の犯罪抑止を図る。 ○区民に対し、防犯意識の普及啓発を進め、より安全に安心して暮らすことのできるまちを目指す。	活動指標	指標名 (1) 犯罪発生情報メール登録者数 指標説明 指標名 (2) 自動通話録音機貸与台数
事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）	○杉並区安全パトロール隊及び委託警備業者による防犯パトロールを実施する。 ○安全パトロール隊員による防犯診断を実施する。 ○防犯自主団体の活動に要する物品の一部支給など、団体の自主的な活動を支援する。 ○特殊詐欺対策を推進する。 ○犯罪発生情報を電子メール等を用いて提供する。 ○街角防犯カメラの設置及び維持管理を行う。 ○防犯啓発イベントを企画・開催する。 ○防犯意識の普及啓発品等を作成・配布する。	成果指標	指標名 (1) 刑法犯認知件数 指標説明 殺人、強盗等刑法に規定する全ての犯罪認知件数（交通事故及び特別法犯除く）※1～12月【社会】 指標名 (2) 特殊詐欺被害発生件数 指標説明 特殊詐欺被害の発生件数 ※1～12月【社会】

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 3年度	令和 4年度		令和 5年度		令和 6年度	令和 5年度 対計画比 (%)	令和 5年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績			
活動指標 (1)	1 人	28,253	30,000	28,233	30,000	27,128	30,000	90.4	85.1
活動指標 (2)	2 台	1,446	1,000	933	1,000	1,109	1,000	110.9	
成果指標 (1)	3 件	2,041	2,300	2,260	2,200	2,519	2,100	114.5	
成果指標 (2)	4 件	121	130	153	120	106	110	88.3	
事業費	5 千円	71,237	74,164	66,650	79,041	67,274	80,773	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	17,187	16,686	16,636	13,299	13,494	13,494	成果指標 (1) 刑法犯認知件数及び成果指標 (2) 特殊詐欺被害発生件数は、計画（目標値）よりも実績が低い場合に、より成果があったと評価できる指標です。
	上記以外の職員	7 千円	66,150	66,150	66,204	66,204	68,526	68,526	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	154,574	157,000	149,490	158,544	149,294	162,793		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	1,055	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	1,055	0	0	0	0	0	
差引：一般財源 (8-12)	13 千円	153,519	157,000	149,490	158,544	149,294	162,793		

令和 6年度 杉並区事務事業評価シート 通常評価【見本】

令和 5年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 038

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	地域防犯自主団体活動支援	20	団体	1,568
	安全パトロール業務委託			41,629
	街角防犯カメラ等の新設 (15台) 及び維持管理 (345台)	360	台	15,396
	防犯協会補助	3	団体	1,500
	その他 (自動通話録音機購入、啓発チラシ作成、ネット犯罪防止講演会ほか)			7,181
取組成果	新型コロナウイルス感染症が感染法上の5類に移行したことにより、中止・縮小となっていた防犯行事・イベントを再開させるとともに、街角及び公園防犯カメラの計画的な設置、重点パトロールの実施、自動通話録音機の貸与や犯罪発生情報メール等を活用した啓発活動に取り組みました。その結果、自動通話録音機貸与の目標達成もあり、特殊詐欺被害発生件数は前年を下回り、目標値を達成しましたが、刑法犯認知件数は前年比増加し、目標値を達成できませんでした。特に自転車盗難件数が著しく増加していることから、自転車盗難防止啓発活動を積極的に進めていきます。			

令和 5年度 評価・分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題・分析 (1/2)	刑法犯認知件数について、令和5年は前年比259件増の2,519件、12%増となりましたが、特に自転車盗難件数が前年比213件増と、増加分の82%を占めています。自転車盗難件数を抑えるため、ポスター1,500枚、チラシ13,000部を作成し、自転車駐車場などの区立施設、警察や町会、防犯自主団体に配付するとともに、警察や防犯自主団体と連携し、防犯イベント等で二重ロック用のカギを配布するなど自転車の盗難防止に取り組みました。これにより、令和6年1月から3月の自転車盗難件数が前年比45件の減となっています。引き続き自転車盗難防止啓発活動を積極的にいき、刑法犯認知件数の減少につなげていきます。
課題・分析 (2/2)	特殊詐欺被害発生件数について、令和5年は前年比47件減の106件、30%減となりましたが、被害金額は1件当たりの被害金額が上昇し前年を上回りました。特殊詐欺被害を抑えるため、敬老会やケア24ネットワーク会議での特殊詐欺被害防止講演会の開催、自動通話録音機の貸与や詐欺受電地区の重点パトロール、広報活動などに取り組みました。引き続き特殊詐欺対策を積極的に進めていく必要があります。また、従来のオレオレ詐欺や還付金詐欺だけでなく、SNSを活用したネット犯罪、サポート詐欺等新たな手口の被害が拡大するなど、手口の多様化・巧妙化が進んでいることから、様々な手口に合わせた被害防止対策を検討していきます。
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込み含む)	※第2段階評価時に評価実施
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に評価実施

令和 7年度の方針 (Action)

予算の方向性 (見直しの視点)	I. 事業コストの方向性	
	II. 事業の改善の方向性	
予算の方向性の理由・内容	※第2段階評価時に評価実施	

令和 6年度 杉並区事務事業評価シート 簡易評価【見本】

事務事業名称	区議会の運営	款 01	項 01	目 01	事業 001	整理番号	001
現担当課名	区議会事務局	係名	庶務係	連絡先 電話番号	2302	昨年度 整理番号	001
上位施策No・施策名					予算事業区分	既定事業	
事業開始	昭和22年度						
令和 5年度 担当課名	区議会事務局				事業評価区分	その他簡易な評価	

令和 5年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 杉並区議会議員及び区民等	根拠 法令 等 (1) 地方自治法 (2) 杉並区議会会議規則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) ○本会議・委員会等の会議を適正かつ円滑に運営する。 ○議員としての調査・研究活動を的確に行うことができる。 ○誰もが本会議・委員会における審議内容や経過についての情報を得ることができる。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段) ○本会議、委員会等会議を実施する。 ○会議の結果等について広報活動を行う。 (区議会だより・ホームページ等) ○議員の調査研究その他の活動に資するために必要な経費の一部として政務活動費を交付する。 ○議会の運営に必要な調査及び情報の収集・提供を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 3年度	令和 4年度		令和 5年度		令和 6年度	令和 5年度 対計画比 (%)	令和 5年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績			
活動指標 (1)	1								80.9
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	118,032	152,423	118,038	169,973	137,504	193,143	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	106,290	106,290	105,971	103,975	117,194	117,194	
	上記以外の職員	7 千円	11,760	11,760	11,770	11,770	12,182	12,182	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	236,082	270,473	235,779	285,718	266,880	322,519		
財源	受益者負担分	9 千円	25	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	25	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	236,057	270,473	235,779	285,718	266,880	322,519	

令和 6年度 杉並区事務事業評価シート 簡易評価【見本】

令和 5年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 001

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	政務活動費の交付			
議会広報紙等の作成、ホームページの運用ほか				6,130
会議録の作成				15,779
管理事務 (物品の購入、製版印刷機等事務機器の賃借・保守ほか)				13,114
その他 (議長交際費の支出、議会図書室用図書の購入ほか)				36,098
取組成果	<p>令和5年度は本会議が32日間、委員会等が延べ97日間開催されました。 令和5年4月23日執行の区議会議員選挙によって定数48名中、15名の新人が誕生し、一般質問者数は前年度比27名増の108名に上るなど、活発な議会運営が行われました。 政務活動費調査検討委員会の検討等を通じて、政務活動費の適正な運用と用途の透明性の更なる確保に努めました。</p>			

令和 5年度 評価・分析、方向性・改善策 (Check・Action)

課題・分析 (1/2)	
課題・分析 (2/2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込み含む)	※第2段階評価時に評価実施
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に評価実施

令和 7年度の方針 (Action)

予算の方向性 (見直しの視点)	I. 事業コストの方向性	
	II. 事業の改善の方向性	
予算の方向性の理由・内容	※第2段階評価時に評価実施	

令和 6年度 杉並区施策評価シート I 【見本】

施策	03	犯罪が起こりにくい、犯罪を生まないまちづくり
目標	01	みんなでつくる、災害に強く、犯罪を生まないまち
施策担当課	危機管理対策課	関係課 区民生活部管理課 みどり公園課 杉並土木

施策目標	<p>○区民・関係団体との連携による防犯対策の充実が図られるとともに、区民一人ひとりの防犯意識が向上し、犯罪を生まないまちになっています。</p> <p>○消費者としての区民一人ひとりの意識向上と、地域のつながりによって、消費者被害のないまちになっています。</p>
------	---

活動指標		成果指標	
指標名 (1)	犯罪発生情報メール登録者数	指標名 (1)	区内における刑法犯認知件数
算式・指標説明		算式・指標説明	警視庁が公表する刑法犯認知件数（交通事故や特別法犯の件数は含まない）【社会】
指標名 (2)	自動通話録音機貸与台数	指標名 (2)	区内における特殊詐欺被害件数
算式・指標説明		算式・指標説明	警視庁が公表する特殊詐欺被害件数【社会】
指標名 (3)	消費者相談受付件数	指標名 (3)	
算式・指標説明		算式・指標説明	
指標名 (4)	消費生活関連の講座開催数	指標名 (4)	
算式・指標説明		算式・指標説明	
		指標名 (5)	
		算式・指標説明	
		指標名 (6)	
		算式・指標説明	

区分	単位	令和 3年度	令和 4年度		令和 5年度		目標値	目標年度		
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績				
活動指標	活動指標 (1)	1	人	28,253	30,000	28,223	30,000	27,128		
	活動指標 (2)	2	台	1,446	1,000	933	1,000	1,109		
	活動指標 (3)	3	件	3,602	4,000	3,973	4,000	3,768		
	活動指標 (4)	4	回	19	48	27	48	32		
成果指標	成果指標 (1)	5	件	2,041	2,300	2,260	2,200	2,519	1,500件	令和12年度
	成果指標 (2)	6	件	121	130	153	120	106	50件	令和12年度
	成果指標 (3)	7								令和12年度
	成果指標 (4)	8								
	成果指標 (5)	9								
	成果指標 (6)	10								
施策コスト	事業費	11	千円	106,544	112,063	103,140	125,695	111,581	特記事項	
	人件費	12	千円	157,968	156,633	157,152	149,896	154,435		
	総事業費 (11+12)	13	千円	264,512	268,696	260,292	275,591	266,016		
	国・都からの補助金等	14	千円	1,055	0	0	0	0		
	総事業費伸び率 (計画、実績の対前年度比)	15	%			△1.6	2.6	2.2		
	人件費比率 (12÷13)	16	%	59.7	58.3	60.4	54.4	58.1		

課題・分析	<p>刑法犯認知件数は、コロナ禍の令和3年を底に増加に転じています。特に自転車盗難件数の増加が顕著なことから、ポスター・チラシを活用した周知活動や警察・防犯自主団体等と連携した防犯イベントの開催など自転車盗難防止啓発活動を積極的に取り組み、刑法犯認知件数を抑制させる必要があります。特殊詐欺被害発生件数は、前年比減少しました。しかし、デジタル化の進展に伴い、SNSを活用したネット犯罪やサポート詐欺の増加など、手口の多様化・巧妙化が進んでいることから、新たな被害防止対策に取り組む必要があります。</p> <p>消費生活相談内容も多様化し、若年層や高齢者層を中心に、店舗購入以外でのトラブルが増加傾向にあり、特にインターネットショッピングなどの通信販売の相談が増えています。また、リフォーム・修繕工事に関する相談が経常的に入っているため、注意喚起の工夫を図りながら、啓発を行っていくことが必要です。</p>
-------	---

施策の成果	<p>新型コロナウイルス感染症が感染法上の5類に移行したことにより、中止となっていた近隣自治体との区境合同パトロールや規模を縮小して実施していた地域安全のつどい、防犯自主団体の研修等を通常通り実施させるとともに、街角及び公園防犯カメラの計画的な設置、特殊詐欺受電地区の重点パトロール、自動通話録音機の貸与、犯罪発生情報メール等を活用した啓発活動、増加の著しい自転車盗難被害防止の注意喚起、ネット犯罪被害防止講演会等に取り組みました。刑法犯認知件数は、人流が新型コロナウイルス流行以前に戻った等から自転車盗難被害が大幅に増加した影響により、前年比増加しましたが、特殊詐欺被害発生件数は、各種特殊詐欺対策により前年比減少しました。</p> <p>消費者被害対策については、消費者講座、出前講座を実施したほか、点検をきっかけとした「屋根修理」の相談が増加しているため、注意喚起ポスターを作成し、区内施設などへ掲示しました。また、消費生活相談の法制度や社会状況が刻々と変化していることや、相談内容の多様化の現状を踏まえて、弁護士を招いて、事例検討会や研修を実施し、消費生活相談員のスキルアップに努めました。</p>
-------	---

改善・見直しの方向 中長期	今後の施策の方向性	※第2段階評価時に評価実施
	今後の進め方	

令和 6年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）【見本】

【施策 03】【施策名称 犯罪が起こりにくい、犯罪を生まないまちづくり】 ※金額の単位は千円

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 5年度 事業費	人件費	総事業費	施策から見た 事業の方向性
1	038 防犯対策の推進	○	○	67,274	82,020	149,294	
2	079 消費者センター運営・維持管理			39,048	8,455	47,503	
3	080 消費生活相談及び消費者啓発	○		5,259	63,960	69,219	
4	以下再掲事業分の評価表						
5	404 街路灯の新設・改修						
6	406 民有灯の助成（建設補助）						
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				111,581	154,435	266,016	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	※第2段階評価時に評価実施
-------------------------	---------------

